

今月は
広報特派員 宮川勝
がお届けします



マラソンランナーを応援します
各地のマラソン大会にドラム缶太鼓4台を持ってランナーを応援しに行きます。



12月12日、戸馳島野崎区で清掃活動
地元有志が墓地周辺の清掃を年4回行っています。正月前も皆できれいにしました。

見た！聞いた！
地域の魅力再発見！

広報特派員や
地域おこし協力隊が
市内で起きた出来事を
伝えます。



見事に紅葉したイチヨウの木
いつも通る三角町の八王神社横のイチヨウがきれいで思わず写真を撮りました。



篠崎造船所フル稼働
県漁業取締船「あそ」が定期検査をしていました。奥では新しい船も建造中です。

今月は

松橋のむかし話

めでたいがこぼれるまでに

後世に残そう。
地域に伝わる
おとぎ話の世界。



松橋の太郎次どんの話。
商売を休むと食べていけない太郎次どんは、正月も宇土で商い中。すると、ある屋敷から大声が…。耳を澄ますと、お膳の縁が外れて、料理を落とした奥さんを侍のご主人が叱っている様子。侍にとって縁は扶持（給料）を表し、縁起が悪いと腹を立てるご主人ですがわざとではないと気の毒に思った太郎次どん。庭へ飛び込み、「怒るのは当然ですが、こぎやん縁起のよかつはございませんと」と、一首詠み始めました。
「めで鯛がこぼるるまでに扶持とれて年のはじめにお家ばんざい」
すると、ご主人の機嫌もすっきり直って一段落。太郎次どんは振舞酒の杯を重ね、思いがけず良い正月を過ごしましたとさ。

イラスト／村上明日香
(不知火美術塾 学芸員)

空き家対策 おうちくん・バンクくん・わたしの

まちがいさがし

実家でおうちのこと話そう

空き家バンク

おうちくん

バンクくん

わたし

7つのまちがいをみつけてね。答えは35ページ。

雪だるまづくり派

雪合戦

あなたはどっち？

67票 14%

410票 86%

ちなみに 51票

PICK UP

齊藤 海央さん 熊本市

中熊 知南さん 松橋町

中熊 輝陽さん 松橋町

次号の対決

バレンタインデーあなたはどっち？

「手作り派 / 既製品派」

回答は市公式LINEやメール、お便りで。

回答期限 1/11

市公式 LINE

残したい日本の伝統

「日本の古き良き伝統を残していきたいですね。」と話すのは松橋町の宮崎正光さん。趣味で始めたという門松作りは、もう10年になる。門松は、新年に年神様が降りる時の目印とされる正月飾り。3本の真竹を組み合わせて立て、松の葉や梅の木などを飾って完成させる。コバナンテンの葉が長持ちす

るように、竹が真っ直ぐ立つようにと工夫を凝らす宮崎さん。鉢を庭に見立て、自然の中で育った松や葉ボタンを植え付け、見栄えにも気を配りながら丁寧に仕上げていく。家庭での飾りやすさも考え、大きさの異なる4種類の丸い鉢とプランターを準備。毎年改良を重ねる。宮崎さんが作り出す小さな庭園。その生き生きとした色合いは、正月に華やぎを添えている。



松橋町萩尾662 宮崎 正光さん
例年12月15日～30日の間に宇城彩館に卸す

1 束ねる作業は力仕事 2 切り口が美しくなるように竹をカット 3 松竹梅や飾り、葉ボタンをあしらって完成

手作りさんぽ

ものづくりをする手から生まれる作品は暮らしを心豊かに彩る：そんな命を吹き込む手仕事を紹介します。